

【資料 2】

令和元年度事業実施状況

1 文書収集・整理・公開

(1) 行政文書の管理受任、引継、収集及び整理

ア 行政文書の管理受任、文書収集

- ・ 知事部局各課から管理受任する行政文書の受入れ 10月実施予定
- ・ 知事部局、企業局、病院局及び議会事務局等の各課から廃棄される行政文書から歴史的価値があるものを収集
6月24日(月)～7月3日(水)、5日(金)、8日(月)、9日(火)
※ 病院局及び議会事務局は8月に実施予定

イ 行政文書の引継、文書収集 7月4日(木)

教育委員会事務局各課から引継ぐ行政文書の受入れ及び廃棄される行政文書から歴史的価値があるものを収集。

ウ 収蔵文書の整理・装備

収集文書の整理及び装備点検作業を実施。

(2) 古文書の収集・整理及び公開

ア 連絡会議・資料調査等

(ア) 文書館文書調査員会議の開催 6月14日(金) 17名出席

- 地域史料所在情報の収集
- 県史編さん時に所在確認された資料の追跡調査を依頼
*平成30年度は10件実施済み
- 情報交換(各地域の史料所在、保存状況ほか)

(イ) 資料調査の実施

- 文書調査員(18名)による地域古文書の現状調査及び所在情報の集積(年数回程度)
- 文書館職員による地域古文書の現状調査(随時実施予定)

(ウ) 県史追跡調査アンケートの実施 (予定)

対象地域:前橋市のうち旧市域の一部(第2回)

実施方法:アンケート方式(郵送)

実施予定件数:80件

イ 寄贈・寄託文書の受入

- 寄贈文書

現在のところなし

- 寄託文書

①前橋市富士見町

うるくぼ

漆窪区有文書(約600点、5月28日調査・収集)

②群馬県

あかいしゆきお

赤石幸夫氏収集文書(追加、約43点、5月29日、持込・収集)

ウ 収蔵文書の整理・装備

(ア) 契約目録作成

- ・伊勢崎市連取町 森村正博家文書 (約30,000点)
- ・太田市丸山町 青木勝明家文書 (約7,000点)
- ・前橋市河原浜町 河原浜区有文書 (約1,900点)
- ・群馬県 馬場信房氏収集文書 (24点)

(イ) 装備作業 (埃落とし、ラベル貼付、封筒・保存箱収納)

- ・伊勢崎市 金子光子家文書 (追加、5点)
- ・伊勢崎市 倉林秀昭家文書 (追加、5点)
- ・前橋市 田中平八家文書 (追加、255点)
- ・群馬県 本間辰一氏収集文書 (追加、1点)
- ・群馬県 中村茂氏収集文書 (追加、411点)
- ・前橋市 時中自治会文書 (36点)
- ・前橋市 一倉喜好氏収集文書 (119点)
- ・群馬県 赤石幸夫氏収集文書 (5点)
- ・前橋市 岡崎家旧蔵文書 (6,118点)
- ・藤岡市 飯塚馨家文書 (残り約3,000点) 他

エ 収蔵文書の点検・閲覧公開

(ア) 点検作業

- ・藤岡市 (旧多野郡鬼石町) 三波川 飯塚馨家文書 (寄贈)
- ・前橋市千代田町 井上善平家文書 (寄託)
- ・伊勢崎市 赤堀恒男家文書 (寄託)
- ・前橋市 中島正家文書 (寄託)
- ・高崎市 片山紀道家文書 (寄託)
- ・安中市 櫻井保広家文書 (寄託) 他

(イ) 新規閲覧公開

7月末の第1回新規閲覧公開に、前橋市 中島正家文書 (寄託) を予定。
他、第2回以降に上記 (ア) の文書群 (中島正家文書を除く) などを予定。

オ 分類目録の発行

- 『文書館収蔵文書目録』第33集 (令和2年3月予定、PDF形式)
- ・吾妻郡吾妻町 (現東吾妻町) 大戸区有文書 (1,899点)

カ マイクロフィルム収集文書の整理・点検・公開

- 複製文書の点検
- ・旧勢多郡東村 小倉清一郎家文書 他
- 複製文書の公開

キ 自治体史誌掲載資料の目次を一括提供

- 『群馬県史』及び各市町村史誌の資料編に掲載されている資料の目次をデータベースファイルにしてウェブサイトで一括提供

ク 「前橋町年寄関係 (勝山敏子家・松井家旧蔵) 文書」のデジタル化及び複製本の作成

2 教育普及活動

(1) 展示関係

- 緊急展示 新元号「令和」の出典『万葉集』巻第五
期間：平成31年4月4日（木）～4月28日（日）
※平成31年4月29日（月）～令和元年5月6日（月）は県立図書館が特別展示を実施
- 改元記念企画展示「明治・大正・昭和・平成の改元」
期間：平成31年4月16日（火）～4月28日（日）
好評につき、令和元年5月7日（火）から5月12日（日）まで延長
- 群馬プレデスティネーションキャンペーン連携展示「群馬の温泉」
期間：令和元年5月18日（土）～6月29日（土）
※県立図書館、県観光局及び関係振興局・行政県税事務所との連携展示
- テーマ展示1「いい湯だなあ～♪ーぐんまの温泉 今・昔ー」
期間：令和元年8月3日（土）～11月10日（日）
- テーマ展示2「上州湯めぐりの旅（仮）」
期間：令和元年12月1日（土）～令和2年2月22日（日）
- 新規公開文書展2020
期間：令和2年3月14日（土）～7月9日（日）（予定）

(2) 講座関係

ア 古文書解読講座

(ア) 古文書入門講座

日程：6月1日（土）から6月29日（土）まで、毎週土曜日に5回開催
講師：古文書係員2名
受講者数：77人

(イ) 長期古文書講座

日程：9月7日（土）から11月16日（土）まで、土曜日に11回開催予定
講師：古文書係員2名及び招へい講師2名

イ ぐんま史料講座

- 第1回ぐんま史料講座（兼文書館開館記念日行事記念講演会）
10月27日（日）13:30～15:30（予定）
テーマ「温泉」（演題は未定）
群馬大学教育学部 関戸明子 教授
- 第2回ぐんま史料講座
12月7日（土）13:30～15:30（予定）
講師：未定

ウ 「出前なんでも講座」講師派遣（随時受付）

- 「文書館ってなに？どんなところ？」（公文書係）
- 「市町村の公文書管理と保存・活用」（公文書係）

エ ウェブ上講座

- 「ジャンプ・アップ！『ぐんまの近代文書選』」（平成31年2月から実施中）

当館主催の昭和61年度～平成27年度の「長期古文書講座」で使用した幕末維新时期～明治・大正・昭和初期に至る近代文書約300点の中から、明治期を中心に約60点余を精選し、掲載。月2回のペースで提供。全60回（令和3年7月末で終了予定）。

- オ 出張古文書講座**（県内市町村との連携、出前なんでも講座「古文書に親しむ」後継事業）
- 当館古文書係職員が、県内市町村の郷土資料館・図書館・公民館等へ出向き、当該地域に関する古文書を用いた「古文書解説講座」（約60分～80分）と当該市町村職員等による「講話・展示解説会など」（約60分）を実施する事業。年2～3回開催。
- 第1回は、令和元年8月31日（土）午後、沼田市歴史資料館で開催予定。

（3） その他

ア レファレンス相談（古文書の文字解読などの相談）

原則として、毎月第2・第4水曜日（午後）を来所相談日としているほか、随時対応。相談内容は、古文書の文字解読、史資料の所蔵・所在確認、歴史用語、人物など。

*第1四半期実績：44件（昨年度同時期 37件）

イ 学校連携事業

（ア）学習支援

中学校社会科の授業（歴史的分野の導入場面）について、当館の歴史資料を活用した学習活動を支援。

- ・前橋市立第五中学校第1学年（4クラス計139名） 7月4日（木）

（イ）体験学習

中学校のキャリア教育の支援として生徒を受入れ。

- ・前橋市立木瀬中学校第2学年（5名） 9月3日（火）～5日（木）

ウ 地域連携事業

（ア）群馬県民の日（10月28日）・県立文書館開館記念日（11月1日）関連事業

- 日時：10月27日（日） 9:30～16:30（予定）
- 内容：テーマ展示1「いい湯だなあ～♪ーぐんまの温泉 今・昔ー」に関わる講座と展示解説
 - ①記念講演会（ぐんま史料講座1）講師：群馬大学教育学部 関戸明子教授
 - ②テーマ展示解説会（計3回）公文書係員

（イ）県民等へ学習、会議の場を提供

古文書講座修了者の自主的な学習団体「^{しみ}蛎魚の会」や「古文書同好会」のほか、学校教育関係団体、社会教育関係団体に研修室の貸し出しを実施。

- ・^{しみ}蛎魚の会 例月第1日曜日午前・午後の2クラス編成で学習会開催
 - 例月第3日曜日午後に学習会開催
 - 例月第2木曜日午後に学習会開催
- ・古文書同好会 例月第2土曜日午後に学習会開催
- ・群馬県小学校・中学校教育研究会小学校社会科部会

上記の他、群馬県地域文化研究協議会、一般財団法人群馬地域文化振興会などが研究会などの定例会場として研修室（収容定員80人）を利用。

- (ウ) M L A C連携による合同会議の開催（年1回、時期未定）
県立歴史博物館、図書館、県文化財保護課との連携、交流、情報交換

エ 刊行物提供

(ア) 県史研究関係書籍の販売

『群馬県史』、『群馬県史研究』、『ぐんま史料研究』及び『群馬県史収集複製資料目録』の各書籍を文書館で販売するほか、紀伊國屋書店前橋店、煥乎堂書店、ナカムラヤ書店(太田市)、群馬大学生協及び「Vento Maebashi (ヴェントまえばし)」(前橋駅構内)での委託販売を継続。

(イ) 『文書館だより』の発行（年2回、9月末・3月末）

広報誌『文書館だより』をPDF形式で発行しウェブサイトを提供する。

(ウ) 『双文』の発行（年1回、3月末）

研究紀要『双文』の第35号をPDF形式で発行しウェブサイトを提供する。

(エ) 『ぐんまの古文書 続編(仮)』の編集・刊行（3月末）

当館ホームページで好評掲載中のチャレンジ!「演習ぐんまの古文書入門」を活字化。解説文などを補筆し、編集・刊行する。

3 施設・設備関係

築37年を経過し、施設、設備の老朽化が進んでいるため、主管課である教育委員会事務局総務課と協議の上、計画的に修繕を実施する。

今年度は、長寿命化工事計画により、本館の空調設備更新工事が実施される予定である。